

令和6年6月20日

市民の皆さまへ

庄原市役所 口和支所長
(総務係)

TEL. 0824-87-2111

fax. 0824-87-2057

行政文書の発行について

令和6年6月20日付けの行政文書をつぎのとおり発行します。



<回 覧>

1	市営住宅(公営住宅)入居者の募集	環都	境市	建整	設備	部課
2	住宅リフォーム支援事業のご案内	環都	境市	建整	設備	部課
3	しょうばら脱炭素地域推進ニュース	環環	境境	建政	設策	部課
4	令和6年度 要約筆記入門講座のご案内	生社	活会	福福	祉祉	部課
	令和6年度・後期 手話入門講座のご案内	生社	活会	福福	祉祉	部課
5	ふろむざすいむ	教西	城	育教	育	部室
6	庄原市上野総合公園だより	上	野	総	合	公 園
7	第34回庄原市スポーツフェスティバルの案内と参加者募集	教生	涯	育学	習	部課
8	庄原さくらスポーツクラブだより	教生	涯	育学	習	部課
9	総合体育館だより	教生	涯	育学	習	部課
10	国営備北丘陵公園イベントのご案内	企商	画工	振観	興光	部課
11	市民向けローカルガイドツアー参加者募集	企商	画工	振観	興光	部課
12	釜峰山	口	和	中	学	校
13	よちよち通信	口和子育て支援センター				

裏面へ続く

〈各戸配布〉

1	ふれあいひろば	口和自治振興区
2	口和防災だより	口和自治振興区
2	#口和が好き	口和自治振興区
3	もっと知りたい！災害ボランティアのこと	庄原市社会福祉協議会 口和地域センター

庄原市社会福祉協議会

口和地域センター

庄原市社会福祉協議会

口和地域センター

庄原市社会福祉協議会

口和地域センター

庄原市社会福祉協議会

口和地域センター

庄原市社会福祉協議会

口和地域センター

庄原市社会福祉協議会

口和地域センター

庄原市社会福祉協議会

口和地域センター

釜 峰 山

令和6年6月10日(月) 発行者: 校長 定宗 譲二
パスワード: k-honki

6月を迎えました

先月の学校だよりで、「5月はステップアップする月」と話しました。5月からを振り返ると大きな行事で言えば、「中体連の春季大会」、「体育祭」がありましたが、どの行事でも取組を積み重ねてきた成果が出ていたと思います。まさにステップアップする月となりました。春季大会では、県大会への出場という目標を目指して各部活動が意欲的に練習に励み、県大会への出場の有無はありますが、全力で頑張りを発揮してくれました。また、体育祭では、3年生をリーダーとして全校で本番が1番の演技を披露してくれました。特に、集団行動や口和中ソーラン、私はスタートから見ていたので、当日の集団としての生徒の姿は、本当に頼もしく、また感動しました。改めて、取組を積み重ねることで得る成果とそのことの大切さを感じました。これからも目標を持ち、それに向けて、1つ1つの取組や努力を積み重ねていきましょう。

6月末には、期末試験があります。そこで学習のポイントを2つ話します。1つ目は、何をするかを具体的にした計画を立てる。具体的には、1日毎に、「今日は問題集を〇ページまでする」「今日は教科書の〇～〇ページまでのポイントをまとめる」等、1週間の計画を立ててみましょう。2つ目は、学習に記録を残す。その日に学習した時間や内容等、1日の学習の成果を記録しましょう。自分の頑張りを記録しておく、次のモチベーションや頑張りにつながります。中間試験の結果を振り返り、早めに計画を立てて取組を進めていきましょう。

校長 定宗 譲二

中体連の春季大会(陸上競技)

5月25日(土) 庄原市上野総合公園陸上競技場

入賞できなかった生徒も、最後まで全力を出し尽くし、疾走する姿がすばらしかったです。



1年生女子800m 1位 松永さん



1年生男子1500m 2位 若林くん



2年生男子1500m 2位 道下くん



3年生男子1500m 2位 川村くん



前田さん(1年生)



五島さん(1年生)



松永さん(1年生)



五島さん(3年生)

女子4×100mリレー 3位

中体連の春季大会（ソフトテニス）

5月25日（土）個人戦・5月26日（日）団体戦 みよし運動公園テニスコート チームのためにベストなプレーをしようと本気になっていました。男女相互に応援している姿がすばらしかったです。



桑原くん



積山宣礼くん



積山倫治くん



田部・福田ペア



瀬野・幹戸ペア



岩瀬・今井ペア

体育祭

6月1日（土） さわやかな晴天に恵まれ、第60回体育祭を開催しました。昨年度1月から話し合いを重ねてきた3年生にとって、特に思いがこもった一日となりました。ご声援いただいた皆様、ありがとうございました。



岩瀬さんと福田さんの選手宣誓

宣誓、私たちは、生徒全員が切磋琢磨し合い、努力を積み重ねてきました。ここに来るまで、時にぶつかり合い、時にお互いを高め合い、自分たちでつくり上げる最高の体育祭にしたいという一心で、自分たちの力でここまでできました。今日の体育祭を感動する素晴らしい行事にすることをここに誓います！



やりきった英語スピーチ大会

6月9日（日） 庄原市ふれあいセンターで「庄原市中学生による英語スピーチ大会」が開催され、本山くん、長里さん、幹戸さんが出場しました。3人は中間試験、体育祭、部活動など大変忙しい中にも関わらず家でも一生懸命に練習をしてきました。練習してきた成果をしっかりと出した素晴らしいスピーチをすることができました。



長里さんが特別賞を受賞しました



季節が夏へと移り変わってきました。気温が上昇し蒸し暑い日も多くなりますので、こまめな水分補給を心がけ、熱中症予防に努めていきましょう。

5月23日(木)に口和保健福祉センターにて、口和自治振興区共催「山菜料理教室」を開催しました。地域の方に山菜の種類(8種類)や下処理の仕方、味付けを教えてもらいながら作り、山の幸をしっかりと味わうことが出来ました。



なかよしサロン(比和)

日 時: 7月 12日(金) 10:00~12:00

場 所: 比和子育て支援センター
(比和保育所内)

持参物: 水分補給できるもの

☆『座談会』

日頃の子育てで感じている事などお話ししましょう。また、希望により身体計測もできます。ご利用ください。

日 時: 7月 26日(金) 10:30~11:30

場 所: 比和子育て支援センター
(比和保育所園庭)

持参物: 水分補給できるもの、着替え

☆『水遊び』

※天候により室内遊びに変更する場合があります。

※ご利用の際には、手洗、消毒をお願いします。
体調不良の場合は利用を控えましょう。

令和6年6月20日

発行: 口和子育て支援センター(口和老人福祉センター内)
庄原市口和町永田 415-4 TEL0824-89-7070

一般社団法人里山子ども未来会議
庄原市西本町 2-8-11 TEL0824-74-6636

口和支所地域振興室市民生活係
庄原市口和町向泉 942 TEL0824-87-2112

【開設日・時間】

●口和子育て支援センター●

月曜日、水曜日、木曜日(祝日を除く)

●比和子育て支援センター●

金曜日(祝日を除く)

●高野子育て支援センター●

火曜日(祝日を除く)

いずれも 9:00~12:00 13:00~15:00

すくすく子育て広場(高野)

日 時: 7月 2日(火) 10:00~

※小雨決行

場 所: カフェ風の里

※現地集合

持参物: 水分補給できるもの

参加費: 実費負担(900円程度) **コーヒー代込み**

参加申込: 高野子育て支援センター

090-4198-8578(開設時のみ)

申込締切: 6月25日(火)

☆『ブルーベリー狩り』

ブルーベリー狩りをして、採りたてのブルーベリーを頂きましょう。

よちよち広場(口和)

日 時: 7月 11日(木) 10:00~11:00

場 所: 光善寺(口和町永田)

※現地集合

申込先: 口和子育て支援センター

0824-89-7070

☆『お寺散策に行こう』

口和の光善寺に行きます。

お寺の見学、周辺の散策をしましょう。

安心 元気な 口和の創造 ふれあいひろば

口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwaichi@gmail.com 【設立】2010年



公式HP



フェイスブック



インスタグラム



ライン

口和
クイズ



令和5年度に更新して各家庭へ配布した「口和
防災マップ」は全部で何枚あるでしょうか？



- ◆ふるさと応援会
- ◆ヨガ・ピラティス講座
- ◆山菜料理教室
- ◆防災教室（中学1年生）
- ◆高校生ものづくりコンテスト
- ◆獣害被害にご注意を！
- ◆能登半島地震災害ボランティア
- ◆女性部活動の紹介
- ◆会議速報
- ・産業振興部会
- ・青年部会
- ・環境福祉部会
- ・役員会
- ・老人部会
- ◆6月の主な行事
- ◆地域マネージャー通信欄
- ◆おしらせ
- ・創年大学講座
- ・防災研修会 炊き出し訓練
- ・グラウンドゴルフ大会（老人・女性・シニア）
- ・自治会配分金の振込み
- ◆7月の行事カレンダー
- ◆口和クイズの答え

みなさまの投稿を
お待ちしております

口和写真館



「元口北小学校下のキショウブ」

口和地域データ

1人 口 1,713人（-49）

1世帯数 747世帯（-8）

令和6年5月末現在/掲載：前年同月比



【口和の特産品】

ハデ干し米、はぶそう茶、
ジャム、ラスク、木エパズル

遠くから届く口和への思いに感謝をこめて

口和で安心して暮らし続けられるための活動を
一口5千円で応援していただく「ふるさと応援会」に
加入された方へ、口和の特産品と情報誌をつめこ
んだふるさと産品を贈りました。

昨年度は、13名が加入され「配食サービス事
業」や、高齢者へ手紙を届ける「ふれあい便りの
会」で活用しました。

受け取られた会員さんからは「懐かし
い口和の風景を思い出しました」と喜ん
でいただきました。

身体と心を整える『ヨガ・ピラティス講座』スタート

心地よい音楽が流れる会場で、参加者は
講師の小原美恵子さんの指導で心身の緊張
をほぐし安らぎを得る「ヨガ」と体幹を鍛え
る「ピラティス」を学んでいます。途中参加も
受け付けています。一緒にリラックスタイ
ムを楽しみましょう♪



参加費 500円（初回のみ）
会場 口和自治振興センター
時間 19:30～20:20

日程 6月…3日・10日・17日・24日
7月…1日・8日・22日・29日
8月…5日・19日

『山菜料理教室』

子育て世代が、アザミやタキミスナ
等7種類の山菜を使った季節感あふれ
る料理を習いました。



講師：配食サービス部
開催日：5月23日

中学校1年生『防災教室』

防災マップで自宅の位置や危険箇所
を確認した後、災害時の簡単レシピを
お話ししました。



講師：福田地域マネージャー、清水区長
開催日：6月12日

高校生ものづくりコンテスト

もの作りに取り組んでいる高校生が技術・技能を競い合うコンテストの広島大会で、堂前ゆきのさん（宮内・三次青陵高校3年・旋盤作業部門）と鳴戸麗愛さん（永田・三次青陵高校3年・電子回路組立部門）がそれぞれの部門で見事優勝されました。

2人とも学校で練習を重ね、高校生活の忙しさや失敗に悩みながらも、モノづくりの面白さ・努力の大切さ・成果が出た時の達成感を笑顔でお話しされる姿が印象的でした。

今回の活躍を応援するため永田交差点には有志による横断幕が張り出され、二人とも地域を挙げての応援を感じながら、堂前さんは9月に倉敷で行われる中国地区大会へ向け、鳴戸さんは6月の中国地区大会で優勝されたので11月に福島で行われる全国大会に向け練習されるそうです。

練習した成果を出せるよう全力でがんばって大会を楽しみたいです。



堂前さん

横断幕

鳴戸さん

獣害被害にご注意を！

最近、イノシシだけでなくシカや熊の目撃情報が口和地域内でも多く寄せられており、本谷では子ザルが確認されました。農作物の被害対策だけでなく獣に直面した時は刺激せず逃げる等お気を付けください。

能登半島地震災害ボランティア

今年の元日に石川県で震度7の揺れを観測した大地震は大きな被害をもたらし、多くの方が義援金や災害ボランティアとして様々な形で被災地を支援しています。

永戸賢次さん（向泉）は、1月に友人グループと輪島市で炊き出しをされました。

盛谷忠弘さん（湯木）は、1月から6月まで計4回、家族や友人と七尾市や小松市を訪れ、支援物資を贈り避難されている方々と情報交換を続けておられます。

湯木青年会は、5月に輪島市で焼きそばの炊き出しを行い水や簡易トイレなど支援物資を渡されました。

ボランティアされた方は同様に「地域のつながりが災害地の強い支えとなっていた。今なお断水が続く、支援物資は間に合わず、仮設住宅に入れない人がいる。被災者は避難生活に疲れ、地震の記憶が風化していくことを心配されているので、復興のスピードをもっと上げてほしい。」と語っておられました。



永戸さん（左から2番目）

盛谷さん（右端）



湯木青年会

元気に♪賑やかに♪軽やかに♪「女性部活動」



金田女性部

花のプレゼント&花壇整備



永田女性部

オカリナ音楽会&寄せ植え



向泉女性部

花の寄せ植え教室



太月女性部

ポッチャ体験

会議速報

「どんなこと話しょうるん？」

口和自治振興区で開かれた様々な会議のあれやこれやを抜粋してお伝えします。

産業振興部会 5/17 (金)

- 長尾池の環境整備 7/6 (土)
- 獣害対策セミナーを計画

青年部会 5/20 (月)

- 夏休み映画上映会の協力…8月
- 青年部交流会…10月
- くちわミュージックナイト…11月

環境福祉部会 5/21 (火)

- 不法投棄ゴミの処分方法

役員会 5/24 (金)

- 組織検討プロジェクト…自治会からの意見取りまとめ後、準備会や全体会で協議していく。
- 会計…自治会配分金の支払い(6月)会費の納入(7月) 未来塾会計新設、特別交付金返納、集会所維持管理助成金
- 連絡方法の検討…ハガキまたはラインの活用

老人部会 6/3 (月)

- 創年大学講座…①7/3 (水) →「おしらせ」コーナー参照
- 老人グラウンドゴルフ大会 7/18 (木)



【6月の主な行事】



3日	老人部会	17日	スポーツ・レク教室	26日	ぬくもり会議
3日	女性部三役会	18日	健康マージャンサロン	26日	三者連絡会議
6日	口和地域未来塾	20日	子育て防災教室	28日	世話人交 流会
6日	新月マルシェ	20日	ふれあいひろば181号発行	口和地域未来塾 6日 20日 27日	
12日	配食サービス事業	20日	防災だより65号 発行	配食サービス事業 12日 26日	
12日	防災教室(中学2年生)	20日	#口和が好き14号 発行	ヨガ・ヒラティス講座	
16日	休日開放図書館	22日	土曜本の会	3日 10日 17日 24日	

地域マネージャー通信欄

川上良美

(福祉事業担当)



福田豊明

(防災事業担当)



積山道弘

(定住事業担当)

松本晋太

(情報発信担当)



●いつまでも自分の足で歩くために

今月、広島市内であった講演会に行ってきました。演題は「いつまでも自分の足で歩くために」。講師はひざのスーパードクターと呼ばれ、評判の手術の腕の一方で、すぐには切らない医師として知られた箕一郎先生でした。軽妙なトークの楽しい講演でしたが、講演の趣旨は、いつまでも自分の足で歩くためには、膝痛の対症療法に頼らず、自分の膝の状態をよく知って、その状態に合わせた体操を自分でやって治そうというものでした。誰にでも出来る簡単な三つの体操を習いました。まずは私自身が実行してみようと思います。

●救命処置豆知識シリーズ【第6弾】 火傷の応急手当

火傷は、日常生活の中で誰にでも起こり得る身近なケガです。適切な応急手当が遅れたり間違ったりすると、症状が悪化したり、治癒に時間がかかったりするだけでなく、後遺症が残る可能性もあります。

今月の防災だよりでは、火傷の症状と正しい応急手当の方法、民間療法について解説します。ご家族の安全を守るためにも、ぜひこの機会に知識を深め、いざという時に適切な対応ができるように備えておきましょう。

●主な活動

- ・振興区役員会義出席、呉市による地域マネージャー制度の視察会議出席
- ・空き家調査を行う
- ・口和地域の空き家バンク登録件数：7件

●「定住ガイド」をリニューアルして作成中

今月の28日まで、今年度リニューアルする「定住ガイド」に掲載する口和の写真を募集していますが、素敵な応募写真が集まっています。見る人それぞれに「口和」を切り取る視点が異なるので、とても興味深いです。みなさんが写真に込められた思い出が、たくさんの人に口和の魅力を伝えてくれることと思います。募集期間はまだまだありますので、お待ちしております。生活感のある写真も大歓迎です！

二三二

ワクワクドキドキ♪が待っている

お知らせ

お気軽にご参加ください！

【第1回 創年大学講座】

日時 7月3日(水) 9:30~12:00

会場 口和自治振興センター(向泉)

参加費 無料

内容 開校式 交通安全防犯教室 音楽ひろば 乗り合いタクシー説明

連絡先 口和自治振興区 老人部 87-2213

【防災研修会・炊き出し訓練】

日時 7月5日(金) 19:00~21:30

会場 口和自治振興センター(向泉)

参加費 無料

内容 災害避難所の過ごし方 炊き出し(サバ缶カレー)

連絡先 口和自治振興区 防災部 女性部 87-2213

【グラウンドゴルフ大会】

	老人	女性	シニア
対象	65才以上	女性	55才以上
月日	7/18	7/30	8/1
曜日	木曜日	火曜日	木曜日
時間	9:00~	19:00~	19:00~
参加費	無料	1,500円 (1チーム)	1,500円 (1チーム)
競技方法	個人戦	団体戦	団体戦
主催	老人部	生涯学習部	生涯学習部
会場	口和総合運動公園		

道具 貸し出します

連絡先 口和自治振興区 87-2213

【自治会配分金の振込み】

口和自治振興区から6月14日(金)に自治会で指定された会計口座へ振り込みましたので、ご確認ください。

7月の行事カレンダー

行事カレンダー

[]内は、口和地域のゴミ収集日です。
★印…詳細は「お知らせコーナー」をご覧ください
日程は諸事情により変更する場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
	1 ヨガ・ピラティス教室 [プラスチック類]	2 [燃えるごみ]	3 創年大学講座★ [その他紙類]	4 口和地域来歴 [資源2袋プラスチック]	5 防災研修会★ 炊き出し訓練★ 行政文書 [燃えるごみ]	6 新月マルシェ
7	8 ヨガ・ピラティス教室 [燃えないごみ]	9 [燃えるごみ]	10 配食サービス事業 [新聞]	11 [資源3袋プラスチック]	12 [燃えるごみ]	13
14 [施設開放日]	15 海の日 [ビン・カン 有害]	16 健康マージャンサロン [燃えるごみ]	17 [その他紙類]	18 老人GG大会★ 口和地域来歴 [資源2袋プラスチック]	19 行政文書 [燃えるごみ]	20
21 休日施設巡回	22 ヨガ・ピラティス教室 きらきら体験教室 [ペットボトル 古靴]	23 [燃えるごみ]	24 配食サービス事業 [ダンボール]	25 口和地域来歴 [資源2袋プラスチック]	26 [燃えるごみ]	27 土曜本の会
28 [施設開放日]	29 ヨガ・ピラティス教室	30 女性GG大会★ [燃えるごみ]	31	ハッシュタグ「#口和が好き」で情報発信中！		

【口和クイズ】答え(クイズは1面)

令和5年度に更新して各家庭へ配布した、「口和防災マップ」は全部で何枚あるでしょうか？

答え 26枚

湯 木4枚 永 田4枚 金 田4枚 常 定1枚
宮 内5枚 向 泉1枚 大 月1枚 竹地谷4枚 本谷2枚

平成27年度に作成した「口和防災マップ」は、令和5年度、自治会毎に内容を確認・更新して各家庭へ配布しました。自宅の位置や危険な場所を確認して災害に備えましょう！

二四二

日頃の備えで支え合いのまちを

防災だより

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

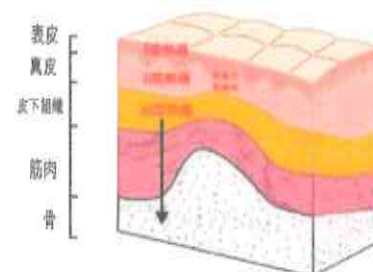
救命豆知識 「火傷の応急手当」

火傷は、熱や化学物質、放射線などの熱によって皮膚が損傷するケガです。火傷の程度は、深さによって3段階に分類されます。又、火傷の程度は、その広さ、深さ、場所によって決まります。

成人で体の表面積の20～30%以上、乳幼児で10～15%以上の範囲の熱傷を受けると**重症**です。

熱傷の面積は、火傷した人の「手のひら」を1%として面積を算出します。

皮膚の断面図



1]. 火傷の症状

I 度熱傷	II 度熱傷	III 度熱傷
もっとも軽いタイプの火傷です。 肌が真っ赤になり ヒリヒリ痛い。	皮膚の下真皮に達する火傷です。 水ぶくれができた り、 破れたりして、強い 痛みがある。	表皮、真皮のみならず皮下組織まで火傷が及んでいる。 皮膚が乾いて硬くなり黒くなっていたり、白色に変色して、痛みはさほど感じなくなる。

2]. 火傷の応急手当

①**火傷の応急手当**としては、**すぐに冷やす**ことが

最も大切です。水道水をながしたまま洗面器などに水をため患部を冷やします。

痛みが取れるまで（およそ15分～30分）

冷やします。

※氷で冷却すると、冷やしすぎ凍傷を起こすことがあります。

②水道水や洗面器が使いづらいときは、熱傷箇所に

タオル等をあて、その上からやかんなどで水をかけます。

胸、腹などは、清潔なガーゼ・タオル等を濡らして熱傷箇所を冷やし、ガーゼ・タオルが暖まったら、また水で冷やしたものを当てます。

③**服の下を火傷**したときは、**服を脱がせない**こと。

脱がすとき、水ぶくれが破れたり、皮膚が衣服に付いてはがれることがあります。**服の上から水をかけて冷やします。**



3]. 火傷と民間療法

昔から民間療法で火傷に効く

と言われている、**アロエ・味噌**

などを患部に貼りつけることは、

根拠がないばかりか、感染の原因にもなり、治癒をながびかせることになります。**絶対にやめましょう。**



火傷は、誰にでも起こりうるケガです。正しい応急手当を身につけて、万が一に備えましょう。

もっと知りたい口和をお届け！ #口和が好き

発行：口和自治振興区

〒728-0502 広島県庄原市口和町向泉 934-4

【電話】0824-87-2213 【Fax】0824-87-2135

【メール】kuchiwajichi@gmail.com

情報発信を担当する地域マネージャー・松本が、深掘り取材で意外と知らない口和の魅力をお伝え!! インスタグラムやフェイスブックでも発信中!!



公式 HP



Facebook



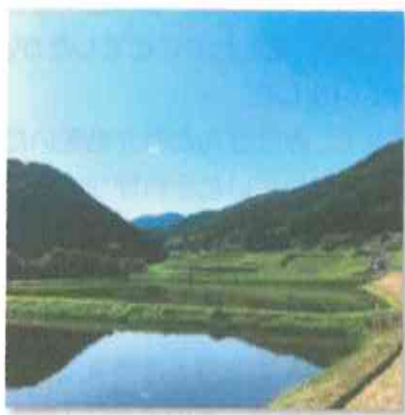
Instagram



YouTube

#口和が好き・特別編 雲南市吉田町^{みんだに}民谷 草刈り応援隊

今回は「#口和が好き・特別編」として、口和を飛び出し、お隣り島根県雲南市吉田町の民谷（みんだに）地区で行われている「草刈り応援隊」というイベントに参加してきましたので、その様子をお伝えします。



民谷の風景

雲南市は庄原市の北側に隣接し、吉田町民谷は口和から松江道で約40分。

「草刈り応援隊」を主催しているのは「里山照らし隊」という住民を中心

とした任意団体で、里山の自然環境や田園景観、古民家などを活用して、地域外からの来訪者を呼び込んだ多様な交流事業などを通して10年、20年先の地域の姿を考えた活動を行っています。

参加することになったきっかけは、昨年12月に開かれた庄原市主催の「みんなつながる地域交流会・第2回」でした。ここにパネリストとして里山照らし隊・隊長の影山邦人さんが登壇され、草刈り応援隊のお話をされたのです。これを拝聴した清水区長と松本が「これ口和でもやりたい」と思い、早速影山さんと名刺交換。まずは、今年4月には草刈りの本番前にお話を伺いに行ってきました。

草刈り応援隊の誕生は、民谷の若者と松江の大学生の偶然の立ち話がきっかけでした。この交流から、まず婚活イベントがはじまり、それが2年くらい続いたそうです。

ところで、民谷地区の水田は、その多くを営農組合が管理していますが、後継者や人手が少なく、毎年の草刈りに手を焼いていました。

一方、婚活イベントのほうは徐々に人が集まるようになってきました。そこで、他にも何かできないかと考え「草刈りをしてみよう」となったのです。

そして、2017年に第1回の草刈り応援隊が開催されました。拠点となったのは影山さんのご実家です。長年使われいなかった古民家に人が集まりました。参加者は地元の方を中心に20名ほどでした。地区外からこられた方と大勢で草刈りをすると、あんなに大変だった草刈りが楽しかったそうです。



4月にお話を伺いました

翌2018年には約40人が集まり、約半数は地区外からの参加者でした。この取り組みの良さは、「外から人が来てくれ

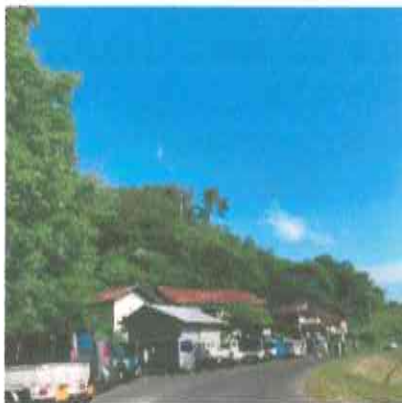
るのが楽しい」→「地元の方の意欲が上がる」という好循環が生まれたことでした。また、人が集う光景を見るだけで地元の方が喜んでくれました。そして、地区外からの参加した方は、その感想を人づてやSNSで伝え、それを知った人が参加してくれるという、「人が人を呼ぶ」という状況も生まれました。



草刈り応援隊の拠点である
影山さんのご実家

草刈り応援隊は、午前中が作業で昼食をみんなで食べるというのが基本の流れです。コロナ前は地元のみなさんが手料理を振る舞われていたそうです。

作業量はそれほどではありませんが、地区の内外問わず参加したみなさんが元気になるのが草刈り応援隊のいいところです。影山さんも「草刈りそのものが目的ではない」と言います。そこでみんなが楽しんで元気になるからこそ、さらに交流が生まれ人が集まる。そのなかで、もしかしたら民谷地区のこの先につながる人材や知恵が見つかるかもしれません。その好循環のはじまりにあるのが草刈り応援隊なのです。



たくさん並ぶ参加者の車

そして、5月25日、8シーズン目を迎えた今年の第1回草刈り応援隊当日です。口和自治振興区から参加した区長、産業振興部長、そして松本の3名は、庄

原市役所から参加する2名と一緒に2台に分乗していざ民谷へ向かいました。

当日は好天に恵まれて草刈り日和。参加者は過去最多の50名。今回も約半数が地区外からの参加です。遠くは東京からの方も1名。地区外の多くは島根県内からの参加でした。

草刈りをするのは、営農組合が管理する田んぼの畔です。初めての方もいるので、作業前に草刈り機の使い方や草刈り中の注意事項がレクチャーされます。草刈り機を持っていない方には貸し出しもあります。草刈りの場所は、急な斜面などではない刈りやすい場所が用意されていました。



貸出用草刈り機とレクチャーの様子

作業中は各々黙々と草を刈り、休憩ではみなさんとおしゃべり。参加のきっかけを聞くと、誰かに誘われてという「人が人を呼ぶ」のパターンが多いようでした。唯一東京から参加の方は、なんと「何をするのか知らずに来てみた(笑)」とのことでしたが、楽しそうに作業されていました。

お昼前に作業を終えて、みなさんとお弁当をいただきました。以前振る舞われていた手料理が大変好評だったので、いずれ復活させたいとのことでした。

このように、地域の課題に地域の外の人たちと一緒に取り組むことで、楽しんでもらったうえで、地域を知り、思いを寄せてもらう。そのような「関係人口」を増やすことで地域の未来につなげる。そんな取り組みを口和自治振興区でも企画中です。みなさんのご参加をお待ちしています。



参加者で記念撮影

※帰られた方がいるので人数は減ってます



もっと知りたい！

災害ボランティアのこと

今回の研修会では、能登半島地震で被災地に入り、支援活動に携わられた方をお招きして、現地の状況や活動についてお話ししていただきます。いつどこで起きるのか、そしていつ被災者になるのかわからない大規模自然災害。いざという時に備えて、私たちにできることは何か考えてみませんか？

【シンポジウム】

●登壇者

浄光寺 古川承久さん「被災地で私にできたこと」

Hana hair 栗栖千花さん「動く美容サロンで心の安らぎを」

●コーディネーター

特定非営利活動法人 ひろしま NPO センター **増田勇希さん**

【情報提供】

庄原市危機管理課「避難所ってこんなところ！」

【日 時】令和6年 **7月22日** (月) 13:30~15:30

【場 所】庄原市ふれあいセンター コパリホール

【参加費】無料

【申込み】庄原市ボランティアセンター

庄原市社会福祉協議会 地域共生推進課

電話 0824-75-0345

※メールでの申込みも下記のQRコードからできます。

【申込期限】7月19日(金)

【主催】庄原市ボランティアセンター、(社福)庄原市社会福祉協議会

【共催】庄原ライオンズクラブ、西城広島ライオンズクラブ

一般社団法人 庄原青年会議所

【後援】庄原市



この事業は赤い
十字のマークを
活用しています。

庄原市ボランティアセンター

〒727-0013 庄原市西本町四丁目5番26号
TEL 0824-75-0345 FAX 0824-72-8512
E-mail info@shakyoshobara-city.or.jp
担当(社福)庄原市社協 地域共生推進課(佐々木)



メールアドレスの
QRコードです